**現場の週報から（令和3年６月７日～7月4日）**

**【6月7日～6月13日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・天気も良い日が続き、風が気持ち良く感じられる時期になってきた為、今回は加瀬沼公園に行ってきました。加瀬沼公園を散策し屋根のあるスペースで休憩しながら全員が笑顔で話されたり歌われたりで楽しい時間を過ごす事が出来ました。

・いずみの杜診療所ご利用のAさん・Eさん・リハ職員で、自宅がご近所で馴染みのIさんが会いに来られ、少しではありましたが談笑されておりました。お三方は、楽しそうで笑顔も多く改めて、いずみの杜は地域に根付いている事業所でもある事を感じさせて頂きました。

・Aさんのご家族から玉ねぎを頂き、その日はご利用の方と一緒にオニオンリングを作りました。オニオンリングをご利用されている方と美味しく頂きました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・春先に植えたシソの葉が食べられるくらいに大きくなりました。さっそく収穫し、胡瓜の浅漬けを皆さんで作り昼食時にお弁当と一緒に食べました。胡瓜は皆さんに切って頂き、薄切りにする方、ぶつ切り、短冊切りのように切る方、「俺、食べる専門なんだ」と話されながらも慣れない包丁を持ち輪切りに挑戦してくださる方、切り方一つにも個性が感じられました。味は上々で「爽やかで美味しいね。上手に漬かったね」と喜ぶ声が聞かれ、次の収穫を楽しみにされているご様子でした。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・7日に以前から食べてみたいと話があったマクドナルドへドライブイベントでした。天気も良くドライブスルーし玄関先で日光浴をしながら食事をしました。「うまいもんですねー」とそれぞれ選んだものを食べました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・ご面会の基準変更をご家族へお電話した際に、「抗原検査を受けて面会させて頂けるとお電話頂いた時は、早く会いたいと思っていても職員さんにお手数をお掛けするのでは・・・と遠慮してしまいましたが、感染症を持ち込まない配慮をして頂いて本当にありがとうございます。来週からは抗原検査せず面会ができるということですので、家族としても十分気を付けて面会に行かせて頂きます。また、職員のみなさんのご苦労が少しでも緩和される日が来ること願っております」と、温かいお言葉を頂いております。ご入居されているみなさんやご家族のみなさんには、想像以上にお不便をお掛けした生活を送っていただいている中で、職員に対してこのようなお言葉をいただき感謝しかありません。みなさんの想いを胸に、明日からもみなさんと一日一日を楽しく生活させて頂きたいと思います。

■ゆかりの樹：犬飼裕美さん

・皆さんと園芸センターのバラ祭りを見に行って来ました。「お父さんが元気なころは毎年来てたのよ」と昔を懐かしまれる方や「私はやっぱり赤色が好き」と好みのバラを教えて下さる方がいたりと皆さんそれぞれの楽しまれ方をされていました。

■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・11日に、仙台市農業園芸センターへバラを見に行ってまいりました。久しぶりの外出で、皆さん喜ばれていました。バラもちょうど見ごろで、バラをバックに綺麗な写真を沢山撮ってまいりました。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・スタッフのフィリピン出身のジェマさんの自己紹介文（新聞に掲載する文章）を聞いた男性入居者さんのお一人が感動し、涙を流されておりました。その姿を見たジェマさんも涙。入居者さんの優しさが垣間見られ、心あたたまる出来事でした。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・ご利用者のご家族より「周りの草、草刈り機で刈ってけっから」とお話しがあり、刈っていただきました。お礼をお伝えすると「いいの、いいの。草むしりはしてたようだけど、この時期はすぐ伸びてくっかんね。またいつでもやっかんね」と笑顔で話されていました。また、その草刈りの様子をみていたご利用者さん達も「この時期すぐのびてくっから、草むしりもおどげでねんだ」等々、草刈りを話題にしてお話しをされていました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・12日、石鹸へのデコパージュ作成イベントを行ないました。「どうやってするの？」と参加された方々は興味津々でお好きな柄を選び、職員と一緒に作られておりました。キレイにラッピングをしてお返しするととても喜んで頂けました。手元に残るイベントも楽しいなぁ～と改めて感じました。コロナ予防レベルも２に下がりましたが、今後も気を緩めることなく感染予防に努めていきたいとおもいます。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・１２日先週のリベンジで多賀城あやめ園までドライブに行きましたが…まだ少し早かったみたいです。ここ最近天気が良い日が続いているので、庭先で皆さんでお茶会を楽しんでおります。

■ショートステイみはるの杜：原田伸孝さん

・7日、以前、買っていた野菜の苗（トマトときゅうり）を利用者さんと職員とで一緒にプランターに植えました。利用者さんは、ちょっと懐かしそうに会話をしながら丁寧に苗を植えられていました。出来た野菜を収穫する楽しみをみなさんが話していました。早く収穫してみんなで食べたいねと言った会話も聞かれていました。水やりもみんなで行いながら収穫までの時間を楽しみたいと思います。どんな野菜が収穫出来るか今から楽しみです。

・13日、利用者さんにお声がけし、バラを見に農業園芸センターまでドライブに行きました。天候も良く晴れた空の下、利用者さん職員共々笑顔が多くありました。お花を見て「綺麗だね！」「このバラ○○っていうんだよ！」と利用者さんの会話も多くあり、楽しいひと時でした。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・9日にHさんが外来の駐車場の草刈りをしてくださいました。先日Hさんより「9日に草刈りするから。また伸びてきたから」と仰ってくださいました。Hさんは今年も畑の管理をして1日に1回は畑の作業をされています。その時に気にして頂いた様子です。毎回毎回ありがたく思っております。



■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・昨日午後、Yさんが永眠されました。絶食し点滴の期間が１か月以上も続きながらも、歌を歌ったり、最期まで職員の声掛けに反応してくれたりと頑張っていました。息子さんが来所された時は、まだ体も温かく「体も温かかった。いい顔している。苦しんだ顔じゃないね。」などお話しありました。ご主人のKさんの退院が間に合わなかったのが本当に残念です。これまであんなにずっと一緒にいたのに、最期は一緒じゃないなんて、本当に申し訳ありません。などとお話しをすると、息子さんからは「今まで一緒に居すぎたからかな。確かにそうかもしれないけど、それでもおふくろは本当にいい最期を迎えられたと思う。これが病院だったらこうはいかないでしょ。本当に皆さんには色々お世話になって。最期綺麗に化粧までして貰って、本当にありがとうございました。」等と温かいお言葉を頂きました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・来月の七夕にむけて、ご利用者の皆さんに短冊に願い事を書いて頂いております。何人かの願い事を紹介させて頂きます。Ｂさん「九十の坂をこえられ様暮らして行きます」Ｙさん「コロナ騒動　もとの状態早く戻るように」Oさん「今日1日良い日でした。」パソコンで打つと味気無いですが、現物の短冊の文字はとても深みがあり味があります。笹の葉につるして揺られるのが待ち遠しいです。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・お天気もよく、ドライブとして園芸センターにバラを見に出掛けています。青空の下で見頃を迎えた色とりどりのバラと写真を撮られ思い出の1枚が皆様また増えたようです。「きれいだったよ」「前回行った時は花も終わり頃だったの、今回は最高！」「いい時に行ったや」との声が聞かれておりました。とても素敵な写真が沢山撮れ、嬉しいことにゆづるのフォルダ内も整理するのが大変な状況です。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・11日　1階ユニットにて園芸センターへバラ祭りの観賞ドライブへ向かいました。

週報にて他事業所での取り組みを現場のスタッフ・ご利用者へと共有し「私達も行きたいね」とのお話が聞かれドライブへと向かいました。施設外を歩く機会が減少していたこともあり、皆さん事業所に戻ってからは「疲れた～」との声が多く聞かれましたが、普段自室にて過ごされることが多いご利用者も「花を見に行くなら」と前向きに参加して下さったり、「仙台にこんな場所あったんだね～」と驚かれる方、「いろんな種類の薔薇があるんだね！でもやっぱり赤が素敵」と皆様満足されているご様子でした。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・お天気が良かったので、新緑ドライブに出掛けました。外の景色を観て、気持ちがリフレッシュされたようです。「あー良かったね」の表情は笑顔がこぼれていました。そんな時間が何よりも大切だと、みんなが思えるといいなと思います。

**【6月14日～6月20日】**

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・多賀城のあやめ園へ出かけました。昼頃から天気が回復してくると「どこか行かない？」と声が聞かれ、紫陽花にはまだ早いし、（多賀城へ）行ってみようかと出掛けました。ドライブの出発時と戻られたときは、バタバタ忙しくなりますが、出かける皆さんの足取りは軽く感じます。「花っていうのは、いつでも綺麗なんだな。それが常なんだな」と話された方がいらっしゃいました。「たくさんの人に見てもらえたら花も嬉しいですね」とお声を掛けると「ほだな。ただ、あいつらは同じ場所で動けねえからな。見に行ってやらねえと枯れちまったら可哀そうだ。連れてってくれるならどこでも行くよ」とドライブ外出を楽しみにして下さっていました。皆さんの嬉しそうな笑顔に職員の疲れも心地よいものに変わります。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・今年もスイカのシーズンになりました。Iさん畑では、スイカの身が少しではありますが実り、Iさんと職員とで喜び、スイカの成長を待ちわびております。

・事業所前にカスミソウが咲いており、事業所で生け花にすると興味深くジーっと見ている方や、匂いを嗅いでおられる方がおられ、一人ひとり季節を感じておられるように感じました。

・デイホームでは、まったりと過ごす時間も職員間で意識しており、その空間に癒されながら耳かきをして気持ち良さそうに過ごされております。

・農業園芸センターでバラ祭りが開催されておりますので、デイホームでも散策へ行ってまいりました。



■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・20日出前イベント行っております。くら寿司orそばつるを選んで昼食を楽しまれておりました。午後からも、タッチングケア・あやめドライブ・老健で野球観戦・和室でまったりと過ごし方も確認しながら行っておりました。職員も大変だと思いますが、自然と『聞く関わり』を笑顔で行っておりました。あやめドライブでは、「今日はドライブが出来て良かった。楽しかった」と笑顔で話されているご利用者が印象的でした。

・「はたらくday」連携室と共に、デイのご利用者の方も２名活動に参加されております。今回は、松陵の方のご自宅の草とりを行いました（松森包括からご依頼）。雨で日程の延期がありましたが、「綺麗になって良かった。皆さんに感謝です」とご依頼主の方よりお言葉いただきました。15日はタイヤ交換に伴う、車輌への積み下ろしのご依頼もいただき活動しております。今週はさらに22、24日と草取りの依頼をいただいております。地域の方々との関係を大切にしていければと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・ご利用者さんと相談しながら、面会がなかなかできない時期に準備していた写真を送付しました。孫さんから写真と手紙が届いたTさんはお返しに写真を送ろうと担当スタッフと準備しています。コロナ禍で会えずとも、写真とお手紙によって繋がっていることに温かさを感じています。幸い、面会もできるようになり、今週は15名のご家族様が来所されました。ご家族さんと一緒の時間を過ごすこと、ご利用者の皆さんにとって、何にも代えがたいことです。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・16日Hさんが自宅へ行きました。その際に花をたくさんいただき、皆さんで生けてみました。この時期だから見られる紫陽花がたくさんあります。

・17日スタッフの自宅から梅が届きました。どうするか相談した所「梅酒か梅干しかな」と皆でヘタ取りをしました。

■みはるの杜診療所：落合正樹さん

・20日に父の日イベントを実施しました。昼食は出前で寿司を注文し、その後、荒浜方面へドライブにいきました。海へも立ち寄り砂浜を散歩し、久々の外出を満喫しました。「いいところだな～」という感想も聞かれておりました。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・18日仙台園芸センターへ花を見に行って来ました。ユニットで育てている植物をいつも気にして下さるSさんは終始喜ばれ、久しぶりの外出イベントに参加されるOさんMさんはいい気分転換になったのかその後、老健に帰ってからは少し活気が出てきたように感じました。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・20日 父の日イベント　男性入居者さん５名で２Fで飲み会をしております。それぞれ食べたいものをオーダーして頂きました。外の景色をみながら皆さんいい表情でした。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・19日に父の日のイベントを開催しました。この日ご利用の2名の男性のご利用者さんには、それぞれにメッセージとともに記念品をお渡ししています。お一人は、ご近所のご利用者さんから、もう一人の方は奥様から旦那様へ日頃の感謝を伝えています。「うちでは、こういうのすねがら」と、ご夫婦で顔を見合わせ笑っているお姿がありました。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・面会が緩和となり、4名の家族さんが面会に来られています。居室でお話をしてゆっくり話をして過ごしたり、近所の公園に散歩に行くなどして過ごされています。「こんなにゆっくり散歩できる時間ができて良かったです。」「職員の皆さんもいろいろ大変でしたよね。ありがとうございます。」「面会できるうちに、できるだけ来るようにしますね」とお話をいただいてます。感染者が少ない今の時期に、できるだけ、ご家族さんと過ごす時間を作って頂けるように、働きかけていきたいと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・15日は輪王寺へ紫陽花を見に行ってきました。皆さん「ここは来たかった場所なのよ～でもなかなか来られなくて、、、本当にうれしい、ありがとう」とお言葉を頂けました。残念ながら紫陽花はまだ、早かったのですが、隅々まで手入れが行き届いた素敵な庭園に皆さんしばし時を忘れ眺めておりました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・つばめ会議を行いました。２階あやめユニットのベランダ真上につばめが巣をつくり、卵を温めています。当初はダニや洗濯物を汚すこともあり、つくられないよう養生テープ等で対策していましたが、巣がなくなっても何度も土を運ぶ姿に入居者さんを交えて話し合い、「少しの間だけでも住まわせてあげたらいいんじゃない」との言葉に対策を講じ温かく見守っています。「あ！つばめ来たよ」と嬉しそうに話す入居者さんと一緒に、雛がかえる日を待ちわびています。

■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・16日に、松島海岸へドライブへ行ってまいりました。お天気も良く、海を眺めながらドライブを楽しまれたり、笹かまぼこ焼きの体験も行われた方もいました。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・感染予防レベルの引き下げに伴い、面会に来られるご家族様が増えております。ご利用者も居室での久しぶりの再会にとても喜ばれています。楽しそうに会話をされる姿を見ると、こちらも励まされる思いです。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・OさんとKさんが畑の草取りをして下さりました。畑や玄関先の花がきれいです。畑も丁寧に管理されており、毎日成長を見るのが楽しみとなっています。利用者さんと一緒に畑に出ては、何か収穫できそうなものを探したり、水やりを行っています。今年は、昨年Oさんに教えていただいた、かぼちゃの受粉を時期を逃さずに行い、去年以上のかぼちゃの収穫ができるように頑張っています。

・16日に2回に分けて松島へドライブに行ってきました。久しぶりの松島の景色に参加された皆さん喜ばれておりました。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・20日午前の時間を使い、利用者さんと職員が一緒に近くのスーパーまで買い物に出かけています。明日、予定している餃子作りに必要な材料とかき氷のシロップを購入しました。久しぶりに訪れたスーパーの店内をご覧になられて、利用者さんは品数の多さにびっくりされていました。ショートステイに戻られてからかき氷を作り、みなさんに食べて頂きました。今日も暑かったので、利用者さんは喜んでかき氷を食べて水分を補給されていました。普段、なかなか水分が摂れない利用者さんも、かき氷だと喜んで食べられ笑顔を見せてくれました。みなさん、子供の頃を思い出しながら食べられていました。

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤まゆみさん

・土日になると３名以上のご家族での面会が多くみられました。時間差や別室を用意するなど説明し対応いたしました。ご家族から再開当初は「流行地でも可能なんですか？」「１時間も大丈夫なんですか？」など声が聞かれましたが大半のご家族からは面会ができてうれしいとの声があり毎日多くのご家族が来設し、ご利用者とふれあいの時間が持てています。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・先週からあやめ園へドライブに行っています（今日も行く予定です）。一面綺麗に咲いたあやめを見ながら「綺麗だね」「とっても綺麗だったよ」等と、感想を話されていました。なかには、終始目を閉じている方もいましたが、それでも久しぶりの外で、風や外の空気を感じてくれていたのではないか？と思っています。職員の「綺麗な紫色のあやめだよ。白や黄色もありますね～とっても綺麗だ」等といった声掛けを目を閉じながら聞いていました。お嫁さんにその事を伝えると「お母さん目閉じてたんだ。でも、目閉じながらその景色を想像していたかもしれないね」等とお話しされていました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・引きつづきお天気の良い日は、多賀城のアヤメ園に出掛けています。車椅子に乗ったお年寄りの方を歩くのが達者なお年寄りが車椅子を押される。お出掛けしたからこそ見られる光景です。コロナ禍でも以前の状態を少しずつ取り戻す今日。マスクをせずに大笑いできる日が早く戻ることを祈るばかりです。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・スタッフが、梅を持って来てくれたので、ご利用者の方々と氷砂糖を入れ、梅ジュースを作りました。美味しくできるように、丁寧にへたをとられていました。

**【6月21日～6月27日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・畑で収穫したニンニクを利用されている方と一緒に皮を剥き、ニンニクの素揚げなどの料理・調味料として使用していきたいと思います。「ニンニクパワーでこの暑さを乗り越えよう！」など話して盛り上がっております。

・こども園からお子さんが遊びに来られ、普段とは違う表情や口調が印象的でした。利用されている方・お子さん共に良い時間を過ごすことが出来たように感じました。今後も定期的に交流を図っていきたと思います。

・7月「設え」を利用されている方と一緒に作成中です。来月は、どんな「設え」が事業所に出来るのか、利用されている方も楽しみにしながら職員と共に作成しております。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・町内会よりかなで前の通学路にベコニアのプランターを置かせてほしいとの依頼あり。前回5～6年前には設置した翌朝に利用者さんが全部抜いてしまうという苦い思い出がありましたが、今回はみなさんお散歩がてらじょうろで水やりをして下さり、通りがかりの方々とも挨拶を交わすなど微笑ましい光景がみられています。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・22日お楽しみ会を行いました。職員による余興を８つ披露しました。座布団回し、傘の上でボール回し、駒回し、フラフープ、皿回しを行いました。その後ニセぴんから兄弟の登場で会場は爆笑の渦となりました。ニセぴんから兄弟の口パク歌謡ショーの後は髭ダンスをしながら口にホークを噛み果物刺しを披露していただきました。最後はソーラン節を５人で踊りご利用者から「いや～良かった」「楽しかったよ～」と大好評で終了しました。ニセぴんから兄弟様来年もお待ちしています。

・24日白石方面にあじさいドライブに行って来ました。ドライブに行かれたのは４名のご利用者で、普段送迎で一緒になる事が多い気心の知れたメンバーです。あいにくの空模様でしたが材木岩では散策をされ「懐かしいなぁ～」と何年ぶりかで来られた感想を話されていました。昼食は天ぷらそばを召し上がり皆さん完食されていました。散策している時は曇り空で、昼食で室内に居る時は雨、そして昼食後外に出ると曇り空と雨で濡れる事はありませんでした。参加されたご利用者は大満足のドライブでした。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・23日　畑でたまねぎの収穫を行いました。手伝ってくれたKさん。「随分ちっちぇーな！」と言いながらもたくさん収穫して下さいました。

・24日　スタッフ２名、利用者さん５名で山形までサクランボ狩りに出かけました。雨降り予報でしたがギリギリ曇りで、各々お好きなサクランボを狩って楽しまれたようでした。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・誕生日を迎えた、Hさん御年93歳になりましたが、日頃から「手伝うよ。持ってきて」と積極的に職員に話掛けられ、洗濯物たたみや食器拭きなどを行っていただいています。「年取ったから」が口癖ですが「出来る事はやるから」もまた口癖のように話されています。毎日元気に過ごされています。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・21日の午前の時間を使い利用者さんと職員が協力して餃子作りを行いました。今回も賑やかな雰囲気の中で材料を切る人と餡をこねる人とみんなで協力しながら準備を進めていきました。途中、楽しく会話を行いながら、沢山の笑顔も見られていました。一番、重要な皮に包む作業も、みんなで楽しく、賑やかに行いながら、いろんな形の餃子が出来上がりました。餃子は昼食時、みなさんにお出しして食べて頂きました。みなさんに喜んで頂きながら作った餃子全部、完食されました。感想として、みなさんからおいしかった。また作りたい。みんなで作ると楽しいと言った声を聴くことが出来、対応を行った職員も喜んでいました。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・22日に父の日イベントを行いました。男性のご利用者も楽しみにして下さっており、「今日の日を楽しみにしていたよ」、「お昼はどんなメニューなの」と楽しみにしておりました。ちらし寿司を作り召し上がりました。イベントを終えて、「美味しかったよ」と声を頂いております。今後も季節感を感じられるイベントを実施していきます。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・けやきの中庭で花を育てるのを楽しみにされている方が多くいらっしゃることから、色々なお花を育てる楽しみを入居者のみなさんと共有できるようにと佐藤理佳さんが自作で花壇を作り、入居者のみなさんと色々なお花の種を蒔きました。「どんなお花畑になるのか、今から楽しみだね～」とみなさん楽しみにされております。

・けやきの畑で育てていたきゅうりとナスを収穫し、お昼ご飯にナスのみそ汁とキュウリの漬物を作りみなさんといただきました。「収穫したての野菜は、柔らかくてとっても美味しいね～」と普段お野菜を残される方が話されながら残さず召し上がっておりました。今後の収穫が楽しみです。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・24日毎年好評頂いている「おやつバイキング」のイベントがありました。参加頂いた皆さんからは「きれいね～これも、あれも食べてみたい！」と沢山お替りの声を頂きました。皆さん満足頂いたようで「もう、食べられない～」と笑顔も。「今度は漬物も一緒にだしてね」とリクエストも頂き無事に終了致しました。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・梅シロップづくりをしました。「私できないよ」「これでいいのかな？」「私へたでしょ？」等と言われながらも、梅のヘタをひとつずつ取っていました。職員から「そんな事ないですよ～」「そうそう！綺麗に取れてる」「全然上手じゃないですか！」などと言われ、「そう？」「そんな事ないから」などと照れながらも、作業を続けられていました。まだ氷砂糖は溶けきってはいないですが、いい具合にエキスが出てきています。熱い日にガラスのコップに入れて、水や炭酸で割って爽やかに飲むのが楽しみです。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・「父の日」のお祝いをささやかながら行いました。母の日と同様に写真入りのメッセージカードを送らせて頂きました。キッズパートナーの力も借り日頃の感謝を込めてお渡しさせて頂きました。男性の皆さんはキッズの可愛さに目じりが下がりっぱなしです。「いつもありがとうございます」その一言で「いやあ、まだまだ元気に来なくちゃね」とキッズから元気をもらい、その嬉しそうな様子を見て職員が元気をもらい、キッズもご利用者にたくさん褒めてもらい、皆で嬉しさや元気を分かち合う温かい場となりました。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・Kさん　先週が個別外出週間として、菊池さん、佐藤（賢）、柴田さん、福川さんの協力をもらい松島、定義山、気仙沼等遠出の外出に行かれました。外出中のKさんはとても笑顔で浜辺を歩いたり、公園で寝転んだり、山を歩かれたり、楽しまれていました。25日は誕生日でそばを食べられてきました。

・24日　老健３階ユニットで餃子パーティーを開催しました。利用者さん、スタッフの協同作業でたねを作り、皮に包んでホットプレートで焼いたり、鍋で水餃子を作り実に200個程の餃子が完成しました。その後利用者さん、スタッフで美味しく頂き、おなかいっぱいになりました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・「はたらくデイ」の問い合わせがありがたいことに多く、先日も向陽台の草取りを行いました。当事者のHさん、デイの利用者さん、連携室とデイのスタッフと、力を合わせて行っております。「あんまり暑くないといい」とお言葉も聞かれており、参加されている方の体調も気をつけながら行っていこうと思います。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・去年は2つしか取れなかったかぼちゃですが、今年はもっと収穫できそうです。実が成長しているものがすでに3つあります。8月の収穫時期まで大事に育てたいと思います。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・21日Hさん、ドイツ在住のお孫さんとZoom面会しています。20分程お孫さんの問いかけにニコニコとされ、とても柔らかい表情が印象的でした。来月も実施することになっています。

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤まゆみさん

・21日梅雨の晴れ間に、念願のドライブに行ってきました。Aさんは地震後作業場の瓦が崩れたことが心配でいました。帰りに妻からアイス代をもらいアイスを買ってにこにこで帰ってきました。ここ最近、お風呂後にアイスを食べるのが楽しみになっています。次は白石市で有名な“やなぎや”のシュークリームを買いに行く企画をしています。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・青空に包まれて、海風を感じる。仙台はすぐお出掛けすると自然に触れ合うことができる環境にあることに、皆様も「仙台は住みやすい街だ」とよく言葉が聞かれます。深沼海岸にお出掛けし、みんなでパチリと写真を撮りました。写真の中には、震災時、津波をかぶり被災した方もおられます。「久しぶりに海さ来たっちゃ、最高だ」と大変喜ばれておりました。今年になり奥様に先立たれ、ご本人も転倒され入院。晴れて退院となり自宅へ（本人の知らない所で入所決定したが、直前になり知らされ憤慨し自宅へ戻ることに）90歳になり、初めての一人暮らしです。本人が納得いくまで「杜の家ゆづる」では一人暮らしをサポートしていこうと思います。「先祖代々の土地とご先祖さん、奥様の仏壇をそのままにできねっちゃ」と病院で力強く話されたSさん。被災を乗り越え、一人で暮らす決断をしたSさんの人としての強さを、これから沢山訓えてくださいね。

**【6月28日～7月4日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・天気も良かった為、Iさんの畑作業の一つでもある、畑周辺の草取りを利用されている方と一緒に行いました。Iさんが休みの日は、利用されている方・職員全員がデイホーム畑の事を気に掛け、出来る事を行っています。今後もデイホーム畑で出来る野菜などの成長と美味しく調理して食べられる日を一人ひとりが楽しみに待ちわびています。

・東北記念博物館へ行ってきました。この日は、男性利用者のみでしたので職員と急遽話をして「弾丸男旅」を決行し楽しんできました。

・久しぶりにイベントを行いました。「餃子作り」イベント、臨時利用もして頂き利用されている方同士で久しぶりにお会い出来た事もあり、会話も表情も普段以上に良い顔をされて談笑されていました。餃子作りでも、しっかりと職員一人ひとりが感染予防・対策の事を考え、消毒や換気の徹底をされながら楽しく過ごされていました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・山盛りの洗濯物を目の前にし、「あらあらあら～すごいごだ～。何かやる事があるって幸せだ～」と肌着を両手でゆっくりと伸ばしながら同じ大きさにたたんで下さるNさん。仕事一つするにも、心を込めてされる姿を拝見し、色々と反省することが多くあります。みなさんとの日々の関わりから沢山の事を学ばせて頂いていると改めて感じた一日でした。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・七夕に飾る短冊と飾り作りを始めました。願い事を皆さんに考えて頂くと「急に言われても何も思い浮かばない！」と皆さん悩まれているご様子でした。それでも想い想いに「体が良くなるように」「死んだ爺さんに会いたい」中には職員の将来を心配し「○○に早く旦那が見つかりますように」と書かれた短冊、「○○仕事頑張れ」と激励を綴った短冊もありました。願いが届くことを心から祈っています。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・悠々では５月から畑にトマト、きゅうり、シソ等の苗を植えております。通っている方には農家の方や畑が趣味の方もおり、アドバイスを頂きながら対応しております。収穫した野菜と職員の皆さんからも頂いた物をお昼ご飯に出し、皆さん美味しく召し上がっておりました。特に山谷さん宅の枝豆は絶品で、美味しい豆ごはんをみなさんでいただきました。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・Kさんが今週はユニットスタッフと佐藤賢二さんとで外出しています。外出先は松島や定義山の方に行ってきています。ドライブ中は笑顔で景色を眺めながら「畑がいっぱいだ」「山のがけすごいなあ」と話されていました。松島へ行った時は海風に「寒いこた」と話されていました。定義山に行かれた時は名物の三角油揚げを美味しく頂いた後お寺の方まで歩き手を合わせてお参りしました。

・１日に２階ユニットで団子作りのイベントを行いました。スタッフとMさん、Kさんが参加され一緒に作りあんこと納豆の白玉団子が完成しました。皆で美味しく頂きました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・1日に紫陽花ドライブへ行きました。降っていた雨も一度止み、車から降りて近くから眺めてきました。「色んな色や種類があり良かったね」と声聞かれています。

・5年以上玄関先に燕が来ていませんでしたが、今年は巣を作りました。雛はまだかえっていませんが、毎日眺めています。玄関先の風景も変わってきています。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・本日はすいとん汁づくりを利用者さんに手伝ってもらい、美味しくいただきました。小麦粉をこねる作業、つまんで鍋に入れる作業など慣れた手つきで行われ、いい塩梅に出来上がっておりました。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・29日、昨年度より始まり、好評でした居酒屋イベントを行いました。ご利用者の方々と、準備から一緒に行い、色とりどりの食事と飲み物を前に、皆さんの顔は笑顔がほころんでいました。揚げたての天ぷら、綺麗に飾りつけした手鞠寿司。どれも美味しい物ばかり。楽しい一時を過ごされていました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・4日に「コストコイベント」を行っております。今回は事前に参加される方と下見に行き、何が食べたいかを見て頂き、当日も一緒に行き食材を購入しました。下見の時に初めてのコストコ、皆さん圧倒されており何が食べたいか伺っても「なんでもいい」とお言葉がありました。ただ、いつもピザが多く余ってしまうため、今回はお寿司やチーズが苦手の方の為に好評のプルコギをパンに挟みホットドッグのようにし提供しました。午後からはビンゴゲームと、飯塚さんのスライドショーをみたりと「参加費の1000円は安いよ」「お金足りたの？だすから言ってね」と心配のお声がありました。皆さん満足のお言葉がありました。今後も定番のイベントにしたいと思っています。



■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・ゆづる農園の作物も、ご利用者さんに見守られながらすくすくと成長中です。スタッフもお年寄りに作物のお手入れ法を教わり、芽かき・枝落としを指導してくれています。スタッフも核家族等で育つ環境が増えている中、お年寄りから先人の知恵を教わる機会となっています。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・１日二階ユニットにてドライブイベント実施。仙台駅周辺をグルっと回ってこられたようで、ご利用者から「仙台がこんなに立派な町になっているとは知らなかった」「久しぶりに見に行ったら随分変わったもんだね」と驚きと喜びの声が聞かれていました。

・２日一階ユニットにて多賀城あやめ園へ外出ドライブ。既に見頃は終わっており、だいぶ閑散している状況ではありましたが、その分他の見物客との距離も容易にとれました。あやめは散り際であったものの紫陽花は綺麗に咲いており、「綺麗だね～」と手に取り近くで眺められる方や、「残念だったね。来年はもっと早くこようね」と来年に期待をかけられる方と思い思いの時間を過ごされていました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・4日カフェイベントを開催しました。設えもカフェをイメージし、メニューから食べたいもの、飲みたいものをご自分で選んでいただきました。ティーカップも持ち寄り、準備万端。ご利用者さんからは「こういう感じも良いね」と笑顔で話す方もいらっしゃいました。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・七夕に向けて、利用者さんと職員が協力して飾りと願い事を書いた短冊の準備をスタートしました。短冊は、みなさん健康面に関するものや楽しみ、行きたいところ、やりたい事についての願い事が多いようでみなさん、隣や向かいに座っている方々と意見を交わしながら時折、笑顔を見せながら考えて書かれていたようです。とても楽しそうな雰囲気の中で思い思いに願いを書かれていました。来週、準備している竹に飾りつけを行い、7/7の七夕を迎えようと思います。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・ジメジメした日が続いていました。29日に「カレー」作りを行いました。ご利用者と話をし、ご利用者と一緒にカレー作りをしました。「昔はよく作ってたのよ。」、「次は何をすればいい。」とお手伝い頂いた、ご利用者から話がありました。ご利用者が出来る所は行って頂きながら、今後もご利用者、職員が一緒に考えながらイベントを行っていければと思います。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・29日ご利用者の方と一緒に梅ジュース作りをしました。

大量の梅をスタッフのしげ子さんが持ってきてくれて、みんなで梅を一つ一つ丁寧にフォークで穴をあけたり、ヘタをとったりしました。手際がいいのであっという間に終わりました。できあがる日を楽しみに待ちたいと思います。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・４日は収穫祭イベントを１階のカフェをお借りして実施しました（プランターで一緒に育てた野菜）。カレーライス・ゴーヤチャンプルー・サラダを作って食べました。カレーライスは利用者さんそれぞれのこだわりが詰まったものになり、とてもおいしいものができました。皆さん満足していました。また、イベントに参加されなかった方は、松島までドライブに出掛けてきました。帰ってきた利用者さんからは「とても楽しかった」という声がきかれました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・さくらDSのホールは仙台七夕に負けないくらいの吹き流しで艶やかです。ご利用者さんと一緒に作った吹き流し、スタッフの実家から持ってきた笹竹には、ご利用者さんが願いを込めて書いた短冊がひらひらと風に揺れています。願いの一つ一つが叶うように、7/7には七夕イベントを行います。